

# 『地元学』を学び、地元の宝探しをしよう！

よそ者大歓迎！！

## 山形県戸沢村で実践中の山形大学出川准教授が指導

### 1. 日時(場所)

8月1日(土)

PM2:00 ~ PM4:30

地元学・活動成果に関する講演・意見交換 (岩代公民館、参加費無料)

PM7:00 ~

出川氏らとの懇親会 (渡辺博彦さん宅:いわしろショッピング近く、会費2000円)

参加希望者は7月31日までに以下の問い合わせ先までご連絡ください

8月2日(日)

AM9:00 ~ AM12:00 (AM8:50 下長折公民館集合:安達東高校近く)

下長折、小浜地区の地元学現地調査 (6~7名程度が1グループ)

AM12:00 ~ PM1:00

昼食:おにぎりが出ます (下長折公民館)

PM1:00 ~ PM4:00:

地元学調査結果のまとめとプレゼンテーション (下長折公民館)

注:当日は帽子、雨具等の準備をお願いします。

### 2. 講師:出川 真也氏

他助手:数名

・特定非営利活動法人 里の自然文化共育研究所 専務理事

Institute of Collaborative Education for Sustainable Rural Communities, NPO

・角川里の自然環境学校 研究員

School of Sustainable Rural Community, Tsunokawa

・山形大学 大学連携推進室 准教授

尚、山形県戸沢村での出川氏らの活動は昨年11月にNHKのクローズアップ東北でも放映されました。(以下詳細参照)

### 3. 主催:夢未来いなか塾

協賛:二本松観光協会、東北電力(株)

後援:福島県

あだたら商工会

岩代観光協会

尚、本件に関する問い合わせは080-1687-2261(田口)

又は090-4635-9943(渡辺正美)まで

## クローズアップ東北

### 「里の暮らしが“宝”になる ～山形県戸沢村 角川の挑戦～」

農村以外目立った産業がなく、有名な観光名所もないのに、人口の数倍もの人が1年間で訪れる農村がある。

山形県戸沢村 <sup>つのかわ</sup>角川地区。

角川地区は、数年前までは深刻な過疎や高齢化に悩む、ごくありふれた農村だった。しかし6年前、1人の大学院生が研究のためにやってきたことから事態が変わり始めた。彼、出川真也さん(当時25歳)は、見過ごされていた貴重な自然や生活の知恵を”再発見”する、「地元学」と呼ばれる地域おこしを実践した。

最初は不信感を抱いていた地元の人たちも、次第にふるさとに対する誇りを感じるようになり、そうした自然や生活の技を次世代の子どもたちに伝える活動に取り組むようになったのだ。

いま、かつて里の自然学校で遊び学んだ地元の若者たちの中から、角川に留まりくらしをいこうと決意する人もでてきている。進学や就職のため若者のほとんどが出て行ってしまう中、地区にとっては画期的な出来事だ。地区に留まろうとする若者が、本当にここで生計を立てていくことができるのか、里の自然学校の真価がいま問われようとしている。

番組では、里の自然学校の取り組みに密着。地域が再生していくためには何が必要か、探っていく。